



令和3年度喜多方市の学校教育

< 目 標 >

全ての子ども「生きる力」を育む

< 方 針 >

～全ての子ども一人一人の夢、希望、目標等を踏まえ、
「可能性やよさ」「持ち味」「特徴」を引き出し、活かし、伸ばす教育を行う

喜多方の3つの共通実践

①学力向上（特に中学校）

- ・授業の質的改善
- ・ICTの活用
- ・総合学力調査結果を生かした指導・支援の工夫

②自己肯定感を育む活動の充実

- ・Q-Uの活用
- ・学級力レーダーチャートの活用（小3以上）
- ・なかたくタイムの設定（小学校）

③地域と共に歩む学校づくりの推進

- ・コミュニティスクールの推進
- ・地域の核となる特色ある学校づくりの推進

○ 全ての学習の基盤として育まれ活用される資質・能力の育成

① 自他のよさを認め合う態度の育成

- ・教職員の声かけ（称賛、承認）の奨励

② 夢や目標を持って取り組む態度の育成

- ・日々の生活の中で目標を設定し、取り組む習慣づくり
- ・体験活動・ボランティア活動等を通じた実生活や社会と関連付けたキャリア教育の充実（特に中学校）



○ よりよい社会づくり・社会の変化への対応に必要な資質・能力の育成

① 話し合い、協力してより良いものを目指す態度の育成

- ・考えを出し合って、課題を解決する授業づくりの実践

② よりよい人間関係を構築する力の育成

- ・Q-Uを活用した学級集団作りの推進

③ 学力向上対策の推進

- ・授業の質的改善（主体的・対話的で深い学びの実践）
- ・ICTツール（一人一台タブレット、AIドリル等による基礎基本の徹底）の活用による学習内容の習熟度アップ
- ・総合学力調査による個々の学びの把握（習熟度、不得意分野、経年変化）による個々の学びの支援

④ 授業や様々な体験等を通して得た知識を活用しながら主体的に課題解決に取り組む力の育成

- ・授業の質的改善

⑤ 心身の健康と体力・運動能力の向上

- ・様々な動きを経験し実践することによる総合的な運動能力の育成（特に低学年）



○ 安全で楽しく学べる学校環境の整備

① 喜多方市立小中学校適正規模適正配置の検討

② 学校給食における地場農産物活用推進

③ コミュニティ・スクールの推進

